

『多職種連携チーム介入による効果の検討』

に関する臨床データの研究利用に関するお願い

研究の概要・背景

当院では膵切除術を受けられる予定の患者さんに対して、外科医師を中心とした多職種連携チームによる術前からの介入を行っています。

多職種連携チームが介入することによって、術後の患者さんの栄養状態の改善や早期に日常生活を送れるようになるかなど、チーム介入による効果の検討を行っています。

試料・情報の利用目的・方法（他機関への提供を含む）

当院で膵癌に対して膵頭十二指腸切除術を施行された患者さんの術後在院日数、既往歴、採血データ、術後の化学療法導入の有無を後方視的に比較することで、多職種連携チーム介入による栄養状態改善の効果を確認することが当研究の目的です。術後在院日数、既往歴、採血データ、術後の化学療法導入の有無につきましては、当院の電子カルテから抽出いたします。

対象者・期間

2015年6月から2023年12月まで、当院で膵癌に対して膵頭十二指腸切除術を受けた患者さんの術後在院日数、採血データ（Alb、TLC、Hbなど）のデータを追跡します。

データ利用のお願いと申し出について

これらの臨床データは通常の診療で記録されたもので、患者さんに新たな負担はありません。また、個人を特定できるような状態でデータを使用することはありません。本研究の目的と、臨床データ利用に関するご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、本研究に関するさらなる説明をご希望の方、また、本研究において臨床データの利用を希望されない方は下記問い合わせ窓口にご連絡ください。研究不参加を申し出られたとしても、患者さんが不利益を受けることは一切ありません。

【お問い合わせ先】

長岡赤十字病院

担当： 林 大輝(管理栄養士)

〒940-2085 新潟県長岡市千秋 2-297-1

電話：0258-28-3600(代)、FAX：0258-28-9000(代)